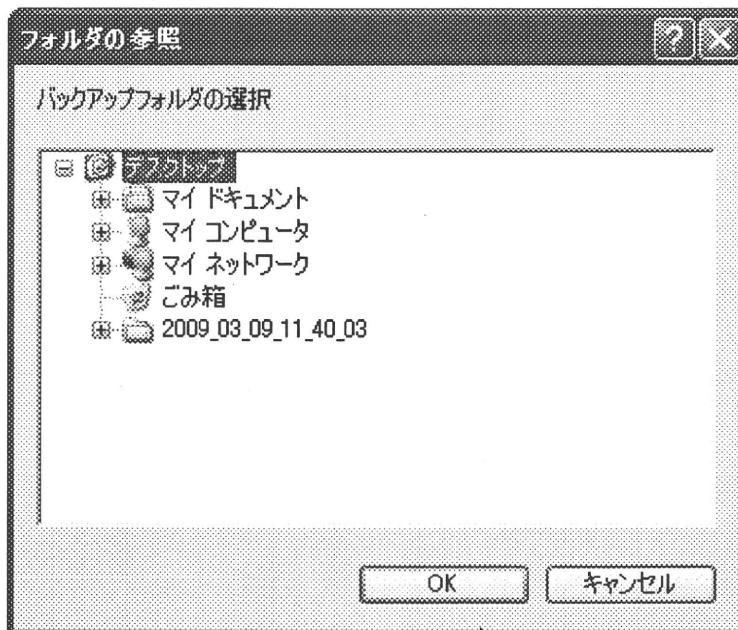


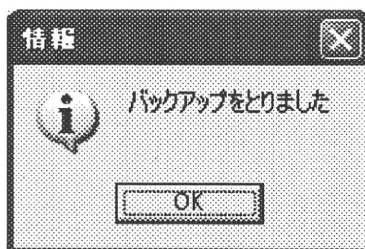
### 5. 3. 5 バックアップする

入力されている Shuttle の内容を使用しているパソコンに保存します。

症例一覧の右下「バックアップ」ボタンをクリックすると、保存先のフォルダ指定画面が表示されます。

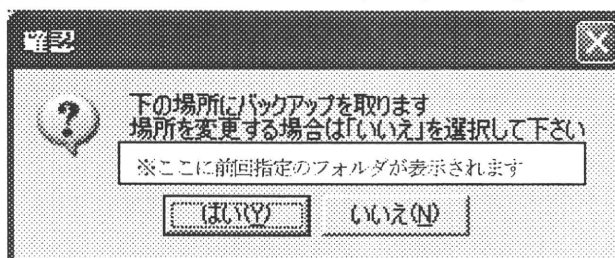


バックアップが完了すれば、メッセージが表示されます。



表示された後、指定した場所にフォルダが作成されているか確認して下さい。  
フォルダ名は、「[年 4桁]\_[月 2桁]\_[日 2桁]\_[時 2桁]\_[分 2桁]\_[秒 2桁]」です。  
例) 2009\_03\_09\_11\_40\_03

次回バックアップする際には、前回指定したフォルダが表示されます。  
同一箇所にバックアップする際は、「はい」をクリックして下さい。



### 5. 3. 6 クエリ

症例一覧画面

検索 Ver1.00D

登録番号  観察方向: 全て  全て

ID  退院時の転帰:  全て  退院  転院  死亡  修正中

氏名  調査票:  全て  未入力  入力中  確定済  修正中

手術開始日:  ~  開始日が空欄の症例も検索

遠隔期:  全て  未入力  入力中  確定済  修正中

条件クリア

登録症例: 2 例 表示件数: 2 例

登録番号	ID	氏名	観察方向	手術開始日	退院時の転帰	送信	調査票	遠隔期調査票	登録情報の修正
AA-0001	TEST-A1	オガトリウイフ	前向き	2009/03/02	転院	送信	確定済 入力	確定済 入力	修正
AA-0002	TEST-A1	オガト7777				送信	入力済 入力	確定済 入力	修正

新規症例登録 一括送信 通信設定 パスワード変更 バックアップ 閉じる

登録番号 : AA-0002 の症例について遠隔期調査票を確定して送信した状態です。

データセンターにてクエリーが発行されると、以下のように「修正中」と表示されます。

症例一覧画面

検索 Ver1.00D

登録番号  観察方向: 全て  全て

ID  退院時の転帰:  全て  退院  転院  死亡  修正中

氏名  調査票:  全て  未入力  入力中  確定済  修正中

手術開始日:  ~  開始日が空欄の症例も検索

遠隔期:  全て  未入力  入力中  確定済  修正中

条件クリア

登録症例: 2 例 表示件数: 2 例

登録番号	ID	氏名	観察方向	手術開始日	退院時の転帰	送信	調査票	遠隔期調査票	登録情報の修正
AA-0001	TEST-A1	オガトリウイフ	前向き	2009/03/02	転院	送信	確定済 入力	確定済 入力	修正
AA-0002	TEST-A1	オガト7777				送信	入力済 入力	修正中 入力	修正

新規症例登録 一括送信 通信設定 パスワード変更 バックアップ 閉じる

修正中の遠隔期調査票を開くと右上に「お問合せ内容」というボタンが赤枠で表示されます。

遠隔期調査票

登録番号 AA-0002

お問合せ内容

追跡期日 2009/03/26

追跡方法  
 電話  カルテ

遠隔期転帰  
 生  死 死亡日

遠隔期死因  
 アミイロ症候群  心疾患  脳血管障害  
 その他

保存 確定 キャンセル 時系列 画面キャプチャ 印刷 閉じる

お問合せ内容ボタンをクリックするとデータセンターからの問い合わせ内容が表示されます。

お問合せ

登録番号 AA-0002

遠隔期調査票

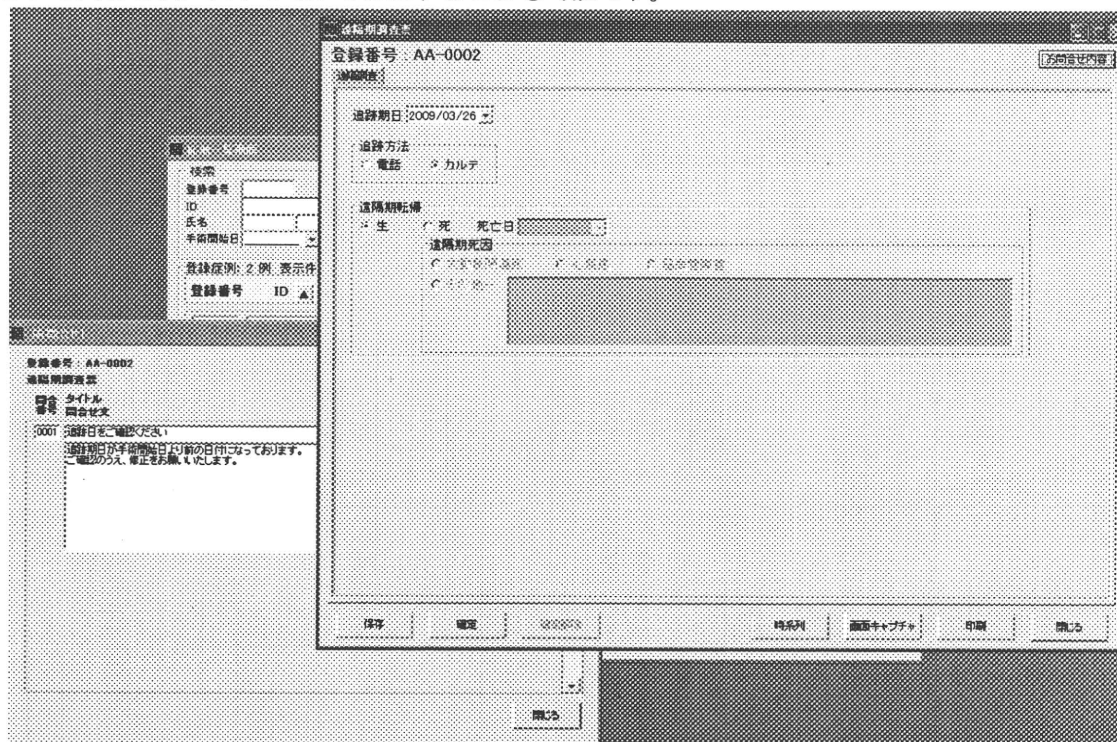
1件のお問合せ事項があります

問合せ番号	タイトル	回答期限日	問合せ時確定回数
00001	追跡日をご確認ください		2

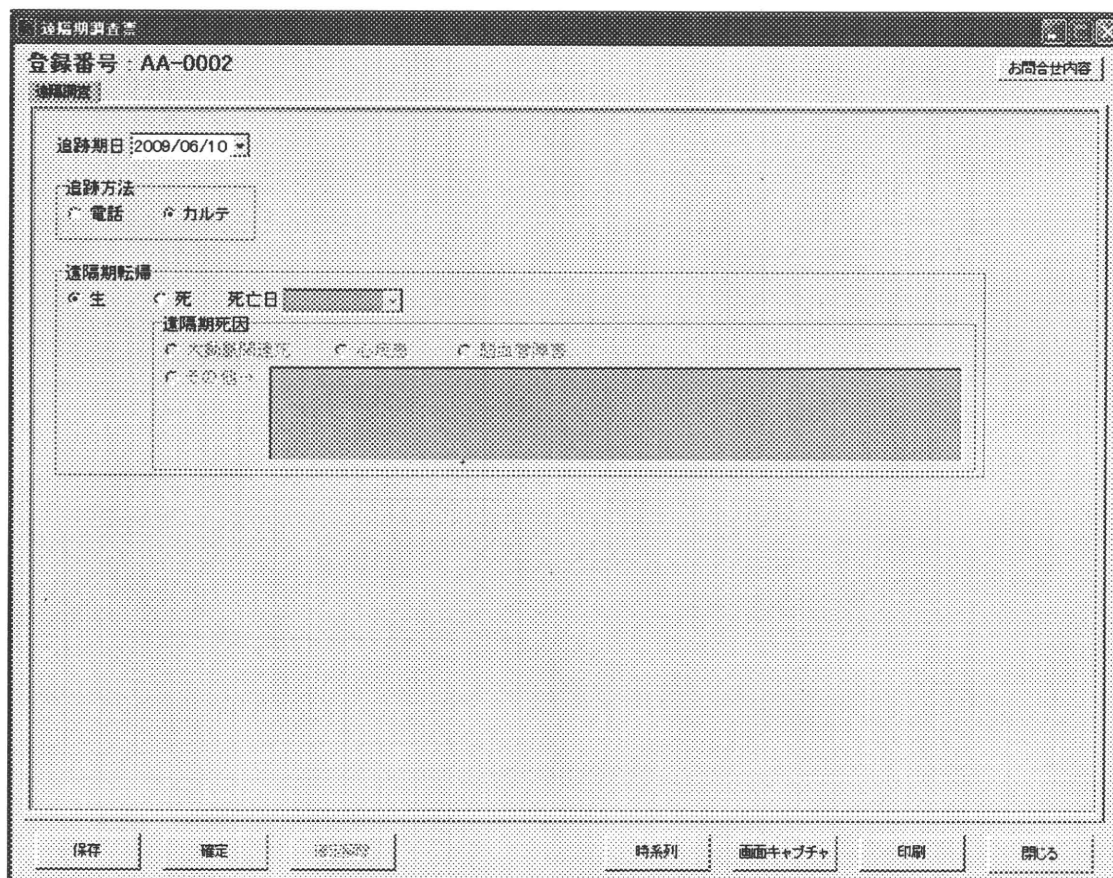
追跡期日が手術開始日より前の日付になっております。  
ご確認のうえ、修正をお願いします。

閉じる

問い合わせ内容を横に表示しながら修正することも可能です。



データを修正したら確定ボタンを押します。



確定の理由を聞かれますので、「修正有」もしくは「修正無」か選択し、その理由、内容を入力してください。

**[再確定理由]**

登録番号：AA-0002  
遠隔期調査票

1件のお問合せ事項についての修正理由を記録して下さい。■は任意。

問合せ番号	タイトル	問合せ内容	問合せ時確定回数
		修正有無・修正理由(再確定時医師記入欄)	-
000001	手術日をご確認ください	手術期日が手術開始日より前の日付になっております。 ご確認のうえ、修正をお願いします。	2

必須記入

修正有

修正無

お問合せ事項に関する修正有無と修正理由

OK

キャンセル

修正有の場合

**【再確定理由】**

登録番号：AA-0002  
 遠隔期調査票

1件のお問合せ事項についての修正理由を記載して下さい。■は任意。

問合せ番号	タイトル	問合せ内容	問合せ時確定回数
Q0001	日付日をご確認ください	日付期日が手術開始日より前の日付になっております。 ご確認のうえ、修正をお願いします。	2

必須記入

修正有   
 修正無

正しい日付に修正しました。

OK キャンセル

修正無の場合

**【再確定理由】**

登録番号：AA-0002  
 遠隔期調査票

1件のお問合せ事項についての修正理由を記載して下さい。■は任意。

問合せ番号	タイトル	問合せ内容	問合せ時確定回数
Q0001	日付日をご確認ください	日付期日が手術開始日より前の日付になっております。 ご確認のうえ、修正をお願いします。	2

必須記入

修正有   
 修正無

修正の必要はありません。

OK キャンセル

再び「確定済」となったら送信してください

Ver1.000

検索

登録番号  観察方向  送信

ID

氏名

手術開始日  ~   開始日が空欄の症例も検索

退院時の転帰  全て  退院  転院  死亡

調査票  全て  未入力  入力中  確定済  修正中

遠隔期  全て  未入力  入力中  確定済  修正中  不要

条件クリア

登録症例: 2 例 表示件数: 2 例

登録番号	ID ▲	氏名 ▲	観察方向	手術開始日	退院時の転帰	送信	調査票	遠隔期調査票	登録情報の修正
AA-0001	TEST-A1	初太郎ウイフ	前向き	2009/03/02	転院	送信	確定済 入力	確定済 入力	修正
AA-0002	TEST-A1	初太郎7777				送信	未入力 入力	確定済 入力	修正

新規症例登録 一括送信 通信設定 パスワード変更 バックアップ 閉じる

## 6. Shuttle の画面説明

### 6. 1 新規症例登録

症例一覧画面左下の「新規症例登録」ボタンをクリックします。

#### 6. 1. 1 新規症例登録

※ ここで入力された内容は、送信されません。各施設でのみ参照可能です。

※ 氏名と ID の組み合わせで、Shuttle 内に同一症例が重複していないかチェックされます。

項目	内容
氏名 (姓)	患者さんの姓を入力します。 ※ 半角カタカナで入力して下さい。
氏名 (名)	患者さんの名を入力します。 ※ 半角カタカナで入力して下さい。
ID	カルテ ID を入力します。 ※ 半角で正確に入力して下さい。
ID (再入力)	間違いを防ぐため、カルテ ID を再入力します。 ※ 半角で正確に入力して下さい。



## 6. 2 試験登録

症例一覧画面から登録・修正を行いたい症例の、調査票「入力」ボタンをクリックします。

症例一覧画面

Ver0.70

検索

登録番号  観察方向: 全て

ID  送信: 全て

氏名

手術開始日  ~  開始日が空欄の症例も検索

退院時の転帰:  全て  退院  転院  死亡

調査票:  全て  未入力  入力中  確定済  修正中

遠隔期:  全て  未入力  入力中  確定済  修正中  不要

条件クリア

登録症例: 4 例 表示件数: 4 例

登録番号	ID	氏名	観察方向	手術開始日	退院時の転帰	送信	調査票	遠隔期調査票	登録情報の修正
01-0001	JASPAR-PT-00	シヤスパー知ウ	前向き		死亡	送信	未入力	未入力	修正
01-0002	JASPAR-PT-10	シヤスパーハカ	前向き			送信	確定済	未入力	修正
01-0003	JASPAR-PT-02	シヤスパーソコウ				送信	入力中	未入力	修正
01-0004	JASPAR-PT-03	シヤスパーハナ				送信	入力中	未入力	修正

新規症例登録 一括送信 通信設定 ハードウェア変更 バックアップ 閉じる

## 6. 1. 2 登録票

登録番号: 01-0004

登録票: 患者背景; 既往歴; 大動脈病変; Adamiewicz動脈の可定; 手術情報; 手術(Open surgery)情報; 手術(TEVAR)情報; 腎臓保護; 腎臓障害; 術後合併症; 退院...

記入日: [ ]

観察方向  
 後ろ向き  前向き

選択基準1  
 胸部下行、胸腹部大動脈手術もしくはステントグラフト治療を施行された患者  はい  いいえ

選択基準2  
 2000年1月から2010年12月までに手術を施行された患者  はい  いいえ

選択基準3  
 前向き登録を行う患者に対しては、同意能力があり、自ら同意文書に署名できる患者  はい  いいえ

同意取得日: [ ]

保存 確定 キャンセル 続系列 画面キープ 印刷 閉じる

項目	内容
記入日	分冊の記入日を選択して下さい。
観察方向	「後ろ向き」調査なのか、「前向き」調査なのか選択して下さい。 「前向き」選択した場合のみ、《選択基準3》、《同意取得日》を入力できます。
選択基準1	「はい」・「いいえ」合致するものを選択して下さい。
選択基準2	「はい」・「いいえ」合致するものを選択して下さい。
選択基準3	「はい」・「いいえ」合致するものを選択して下さい。 《観察方向》で「前向き」選択した場合のみ、入力できます。
同意取得日	同意取得日を選択して下さい。 《観察方向》で「前向き」選択した場合のみ、入力できます。

### 6. 1. 3 術前・患者背景

項目	内容
年齢	同意取得時の満年齢を選択して下さい。
性別	男・女を選択して下さい。
身長	小数点第1位を四捨五入した整数を選択してください。
体重	小数点第1位を四捨五入した整数を選択してください。
BMI	《身長》、《体重》記入後、「BMI 計算」ボタンのクリックで自動計算されます。

## 6. 1. 4 術前・既往歴

項目	内容
高血圧	高血圧と診断され治療を受けている場合、「あり」を選択して下さい。
高脂血症	高脂血症と診断され治療を受けている場合、「あり」を選択して下さい。
糖尿病	糖尿病と診断され治療を受けている場合、「あり」を選択して下さい。 「あり」の場合、糖尿病治療で詳細を選択して下さい。
糖尿病治療	《糖尿病》で「あり」を選択した場合のみ、入力できます。 何れか1つ選択して下さい。
喫煙歴	喫煙経験（現在喫煙、過去喫煙）のある人は「あり」を選択して下さい。 「あり」の場合、現在喫煙の有無を選択して下さい。
現在喫煙	《喫煙歴》で「あり」を選択した場合のみ、入力できます。 喫煙経験があり、現在も喫煙している人は「あり」を選択して下さい。
冠動脈疾患	心筋梗塞、PCI、CABG のいずれかの既往がある場合、「あり」を選択して下さい。
腎不全	Cr>1.5mg/dL の場合、「あり」を選択して下さい。 「あり」の場合、透析の有無を選択して下さい。
透析	《腎不全》で「あり」を選択した場合のみ、入力できます。
脳血管障害	脳梗塞または脳出血の既往がある場合、「あり」を選択して下さい。
慢性肺障害	%VC<60%あるいはFEV1.0%<70%の場合、「あり」を選択して下さい。
肝疾患	Child 分類 B 以上の慢性肝炎あるいは肝硬変の場合、「あり」を選択して下さい。 「Child 分類」ボタンクリックで分類方法の詳細が表示されます。
心機能	《EF》、或いは《%FS》いずれかを入力して下さい。

※ 不明の場合は、「不明」を選択して下さい。

※ これらの項目は全て必須項目となっています。

6. 1. 5 術前・大動脈病変

項目	内容
緊急度	術前の緊急度を選択して下さい。 「緊急」：診断から 24 時間以内 「準緊急」：診断から 24 時間以上 48 時間以内
理由	《緊急度》が「準緊急」或いは「緊急」の場合、何れか1つ選択して下さい。
ショック	《緊急度》が「準緊急」或いは「緊急」の場合、有無を選択して下さい。 ショックとは、収縮期血圧 80mmHg 以下が 30 分以上続くもの、 または収縮期血圧 80mmHg 以上を維持するためにカテコラミンの投与を必要としたもの、これに準じるものを指します。
手術の目的となった大動脈病変	複数選択することができます。 「その他」の場合、詳細を自由記載欄に記入して下さい。
病因	複数選択することができます。
大動脈手術既往	既往の有無を選択して下さい。 「あり」の場合のみ、《部位》、《内腸骨動脈》を選択できます。
部位	《大動脈手術既往》「あり」を選択した場合のみ、選択できます。 複数選択することができます。 「胸腹部」、「腹部」の場合のみ、《腹部大動脈手術の詳細》を選択できます。
内腸骨動脈	状態を1つ選択して下さい。
腹部大動脈手術の詳細	《大動脈手術既往》「あり」で、《部位》が「胸腹部」或いは「腹部」の場合のみ選択できます。詳細を1つ選択して下さい。

## 6. 1. 6 Adamkiewicz 動脈の同定

登録番号: 01-0003  
 登録票: 患者背景 | 既往歴 | 大動脈病変 | Adamkiewicz 動脈の同定 | 手術情報: 手術 (Open surgery) 情報 | 手術 (TEVAR) 情報 | 脊髄保護 | 脊髄障害 | 術後合併症 | 退院

Adamkiewicz 動脈同定検査の実施

検査を実施しなかった理由  
 なし  必要なしと判断  その他

検査  
 MRI  CT  CT/MRI 検査の実施日: ※ CTとMRIの場合は手術日に近い方の日を入力

同定可能  
 認定  再評価中  不明  その他

部位: (複数選択可)  
 右 左  
 Th6   
 Th7   
 Th8   
 Th9   
 Th10   
 Th11   
 Th12   
 L1   
 L2

その他コメント

保存 確定 検定済 特系列 画面キャプチャ 印刷 閉じる

項目	内容
Adamkiewicz 動脈同定検査の実施	「なし」の場合、《検査を実施しなかった理由》を選択して下さい。 「あり」の場合、《検査》、《検査の実施日》、《同定可能》、《部位》を選択して下さい。

### 《Adamkiewicz 動脈同定検査の実施》「なし」の場合:

検査を実施しなかった理由	《Adamkiewicz 動脈同定検査の実施》「なし」選択時のみ選択できます。 「その他」の場合、詳細を自由記載欄に記入して下さい。
--------------	---

### 《Adamkiewicz 動脈同定検査の実施》「あり」の場合:

検査	検査の種類を1つ選択して下さい。
検査の実施日	検査日を選択して下さい。 CT と MRI 共に実施している場合、手術日に近い日付を入力して下さい。
同定可能	同定可能か状態を選択して下さい。 「その他」の場合、詳細を自由記載欄に記入して下さい。
部位	複数選択することができます。 必要であれば、コメント欄に記入して下さい。

## 6. 1. 7 手術情報

項目	内容
手術開始日時	手術開始日時を入力して下さい。 時間を入力・変更した場合は、「手術時間計算」ボタンをクリックして下さい。
手術終了日時	手術終了日時を入力して下さい。 時間を入力・変更した場合は、「手術時間計算」ボタンをクリックして下さい。
手術時間	《手術開始日時》、《手術終了日時》を記入後、[手術時間計算]ボタンをクリックして下さい。時間が自動計算されます。 正しくない値を入力された場合、「-」（半角ハイフン）が表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 時間が全く入力されていない場合</li> <li>・ 年月日時分の指定が不十分な場合</li> <li>・ 開始時間より終了時間の方が早かった場合</li> </ul>
術中輸血量	整数で入力して下さい。不明の場合は「-」（半角ハイフン）を入力して下さい。
治療方法	「Open Surgery」、「TEVAR」いずれかを選択して下さい。 ⇒ 「Open Surgery」の場合は、[手術 (Open Surgery) 情報]のページを入力して下さい。 ⇒ 「TEVAR」の場合は、[手術 (TEVAR) 情報]のページを入力して下さい。

## 6. 1. 8 手術 (Open Surgery) 情報

※ [手術情報] 《治療方法》で「Open Surgery」選択している場合のみ入力可能です。

項目	内容
術式	Safi 分類を参考に選択して下さい。
再手術	同一部位または人工血管の連続吻合となる手術、およびそれに準じる手術がおこなわれた場合、「あり」を選択して下さい。
左鎖骨下動脈再建	実施の有無を選択して下さい。
その他の追加手術	実施の有無を選択して下さい。
補助循環	補助循環の使用有無を選択して下さい。
最低温度	膀胱、もしくは直腸での検温度を選択して下さい。 小数点以下は切り捨てして下さい
超低体温	超低体温の有無を選択して下さい。
Open aortic anastomosis	Open aortic anastomosis の詳細を選択して下さい。
吻合順序	吻合順序を選択して下さい。
脊髄虚血時間	Adamkiewicz 動脈が同定されているとき、同部位の虚血時間（超低体温を用いているときも同様）を整数で入力して下さい。 不明な場合は「-」（半角ハイフン）を記入して下さい。
体外循環時間	整数入力です。不明な場合は「-」（半角ハイフン）を記入して下さい。
大動脈遮断時間	最初の大動脈遮断から最後の吻合終了後の遮断解除までの時間を整数で入力して下さい。不明な場合は「-」（半角ハイフン）を記入して下さい。
肋間腰動脈	置換範囲を選択 (☑) すると、左右の詳細（温存/再建/犠牲/閉塞）が入力可能になります。詳細は、一度選択すると消すことができません。選択した詳細を消去したい場合は、置換範囲の選択を解除 (☐) して下さい。詳細がクリアされます。詳細で「再建」を選択した場合は、《再建方法》を記入下さい。
再建方法	《肋間腰動脈》詳細で「再建」を選択した場合のみ、入力することが可能です。



## 6. 1. 9 手術 (TEVAR) 情報

※ [手術情報] 《治療方法》で「TEVAR」選択している場合のみ入力可能です。

項目	内容
Landing zone	中枢側と末梢側、それぞれ該当個所を選択下さい。複数選択可能です。 Zone については、「参照」ボタンを参照下さい。
頸動脈バイパス術	「あり」の場合、《詳しい術式》を記載下さい。
腹部動脈バイパス術	「あり」の場合、《詳しい術式》を記載下さい。
CA	閉鎖の有無を選択して下さい。
RRA	閉鎖の有無を選択して下さい。
SMA	閉鎖の有無を選択して下さい。
LRA	閉鎖の有無を選択して下さい。

## 6. 1. 10 脊髄保護

項目	内容
脊髄機能モニタリング	「なし」以外を選択した場合、下記詳細を記載可能です。
モニタリング変化	《脊髄機能モニタリング》で「なし」以外選択時、記載できます。 「低下」はMEP amplitudeが25%以下になった時、 ESCPでは5%以上の低下の場合、選択して下さい。 「その他」選択時、自由記載欄に詳細を記載下さい。
CSFD	《脊髄機能モニタリング》で「なし」以外選択時、記載できます。
その他の脊髄保護	《脊髄機能モニタリング》で「なし」以外選択時、記載できます。 保護「あり」選択時、詳細を選択して下さい(複数選択可能)。

## 6. 1. 11 脊髄障害

項目	内容
覚醒日時	手術後の覚醒日時を記入して下さい。
下肢可動確認日時	手術後の下肢可動確認日時を記入して下さい。 完全に覚醒した後に、下肢が動かないことを確認した日時です。
人工呼吸離脱日時	手術後の人工呼吸離脱日時を記入して下さい。
ICU退出日	ICU退出日を記入して下さい。
脊髄障害	「不完全」「完全」を選択した場合、《発生時期》について記載下さい。
発生時期	《脊髄障害》「不完全」「完全」を選択した場合、選択できます。 「遅発性」は、一度下肢の完全可動が確認された後、障害が出現した場合に 選択下さい。その場合、《脊髄障害発生日》を記載下さい。
脊髄障害発生日	《発生時期》で「遅発性」を選択した場合、記入下さい。
膀胱直腸障害	膀胱直腸障害の有無を選択して下さい。
退院時 MMT	参照：MMT ボタンを参考に選択して下さい。
退院時の歩行	退院時の歩行状態を1つ選択して下さい。

## 6. 1. 1 2 術後合併症

登録番号: 01-0004  
 登録票: 患者背景 | 既往歴 | 大動脈病変 | Adankiewicz動脈の測定 | 手術情報 | 手術 (Open surgery) 情報 | 手術 (TEVAR) 情報 | 腎臓保護 | 腎臓障害 | 術後合併症 | 退院 | ...

脳障害  
 なし  一過性  永久的  その他 →

出血  
 なし  あり  
出血: 術中に5000ml以上の出血をしたとき、または出血により再開胸を行ったとき

周術期心筋梗塞  
 なし  あり

心不全 (LOS)  
 なし  あり

長期人工呼吸  
 なし  24h-72h  >72h  
 再挿管の有無:  なし  あり

腎不全  
 なし  あり  
腎不全: Cr 2.0g/dlかつ術前の2倍以上となったとき

術後新たに必要となった透析  
 なし  あり  
一時的な透析も含む

消化器合併症  
 なし  あり  
消化器合併症: 輸血を要する消化管出血、肺炎、胆嚢摘出またはドレナージを要する胆嚢炎、開腹手術を要する消化管虚血、その他 (偽膜性腸炎、MRSA 腸炎)

創感染  
 なし  あり

敗血症  
 なし  あり  
人工血管感染も含む

その他の合併症  
 なし  あり

保存 確定 戻る 時系列 画面キャプチャ 印刷 閉じる

項目	内容
脳障害	術後脳障害の状態について、何れか1つ選択して下さい。
出血	術中に 5000ml 以上の出血をしたとき、または出血により再開胸を行った場合に「あり」を選択して下さい。
周術期心筋梗塞	周術期の心筋梗塞の有無を選択して下さい。
心不全 (LOS)	心不全 (LOS) の有無を選択して下さい。
長期人工呼吸	人工呼吸器の使用時間を、何れか1つ選択して下さい。 「なし」 : 「0 時間 ≤ 使用時間 ≤ 24 時間」の場合 「24h-72h」 : 「24 時間 < 使用時間 ≤ 72 時間」の場合 「>72h」 : 「72 時間 < 使用時間」の場合
再挿管の有無	人工呼吸器を使用している期間に再挿管が行われた場合、「あり」を選択して下さい。
腎不全	術後、「Cr 2.0g/dL、かつ術前の 2 倍以上」となった場合、「あり」を選択して下さい。
術後新たに必要となった透析	術後新たに必要となった透析の有無を選択して下さい。 一時的な透析も含まれます。
消化器合併症	輸血を要する消化管出血、肺炎、胆嚢摘出またはドレナージを要する胆嚢炎、開腹手術を要する消化管虚血、その他 (偽膜性腸炎、MRSA 腸炎) の場合、「あり」を選択して下さい。
創感症	術後の創感症の有無を選択して下さい。
敗血症	術後の敗血症の有無を選択して下さい。人工血管感染も含まれます。
その他の合併症	その他合併症を発症している場合は「あり」を選択し、自由記載欄に詳細を記載して下さい。